

4 「健康づくりふるさと構想」の推進

基本コンセプト

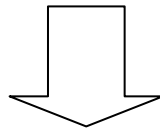
従来の健康づくり施策の殻を破り、個人のライフスタイル全体にわたる健康づくりの総合コーディネートに向け、

一人ひとりの具体的な行動変容に向けた健康づくり

民間と行政が協働した健康づくり

千葉県民だけでなく、首都圏をはじめとする全国の方々の健康づくり向上と千葉県経済の発展

の3つのテーマを本構想の基本的考え方とする。



(単位：百万円)

一人ひとりの具体的な行動変容に向けた健康づくり

1 健康生活コーディネートを核とする新しい健康づくりの基盤整備

(1) 健康生活コーディネートプログラム開発事業	64
(2) ちば健康情報データシステム構築事業	103
(3) 小型IT機器活用健康づくり事業	52
(4) 健康生活コーディネーター育成事業	27
(5) 健康づくり評価・分析事業	10

2 希望する全ての市町村が参画できる仕組みづくり

(1) 健康生活コーディネート個別提示事業	52
(2) 健康づくり事業パッケージ市町村提示事業	34

民間と行政が協働した健康づくり

(1) 健康づくり推進チーム構築事業	7
(2) 健康づくり通貨(ケーホン)開発・利用事業	5
(3) 健康づくり推進コンソーシアム形成事業	1

首都圏等の住民の健康づくり向上と 観光等を結びつけた千葉県経済の発展

(1) 首都圏等健康づくりモデル/ネットワーク (CLUB CHIBA(仮称))構築事業	32
(2) 健康と癒しの森/障害児・者への森林療法 効果測定事業	34

【重点事業】

一人ひとりの具体的な行動変容に向けた健康づくり

1 健康生活コーディネートを核とする新しい健康づくりの基盤整備

- (1) 健康生活コーディネートプログラム開発事業【新規】 64百万円
一人ひとりの健康情報データや生活習慣データを分析・評価の上、個人の生活様式に合った具体的な健康づくりの計画を提供できる健康生活コーディネートプログラムを、医療・運動・栄養等各分野の専門家の協力を得て開発します。
- (2) ちば健康情報データシステム構築事業【新規】 1億3百万円
県の健康づくりセンターと地域の健康づくり拠点（モデル事業を実施する市町村等）を結ぶネットワークシステムを構築し、参加住民に関する継続的な健康データの蓄積と自らのデータを、希望する時にいつでも引き出すことができる仕組みを構築します。
- (3) 小型IT機器活用健康づくり事業【新規】 52百万円
小型IT機器を使用して、日常での健康づくり活動の状況を継続的に把握・記録し、その結果を地域の健康づくり拠点でのネットワークシステムと接続するシステムを構築します。
- (4) 健康生活コーディネーター育成事業【新規】 27百万円
本構想を担う人材として、一人ひとりの健康状態のみならず、日常生活の具体的な内容に応じた健康づくりの目標設定と目標達成に向けた行動等の提案（＝健康生活コーディネート）を行う、健康生活コーディネーターの育成カリキュラムを策定し、育成研修を実施します。
- (5) 健康づくり評価・分析事業【新規】 10百万円
科学的根拠に基づく健康づくりを進める観点から、本構想に基づく健康づくり事業への参加者を対象として、大学等、県内外の研究拠点を活用した最新の疫学的知見に基づく研究・評価を実施します。

2 希望する全ての市町村が参画できる仕組みづくり

- (1) 健康生活コーディネート個別提示事業【新規】 52百万円
モデル事業を実施する市町村に健康生活コーディネーターを配置するなど、市町村が地域住民に対して、健康生活コーディネートを円滑に実施できる仕組みを構築します。
- (2) 健康づくり事業パッケージ市町村提示事業【新規】 34百万円
健康チェック、運動、栄養等、健康づくりに必要な最小限の要素から成る基本事業に加えて、各市町村が有する健康資源に応じ、地域の特性やニーズに合わせた選択事業の実施を希望する際、各分野の専門家等からなるアドバイザリーチームを現地に派遣し助言等を行います。

民間と行政が協働した健康づくり

- (1) 健康づくり推進チーム構築事業【新規】 7百万円
広く専門家や県民の意見を反映させるため、庁内での推進組織に加えて、健康福祉・観光・流通等各分野の専門家や県民（公募によるボランティア）が参加する推進チームを設置します。
- (2) 健康づくり通貨（クーポン）開発・利用事業【新規】 5百万円
健康づくり事業への参加者（地域住民等）に対して、当該事業への参加量に応じて交付される、健康づくりを基盤とする地域通貨（クーポン）の仕組みの調査・研究を行います。
- (3) 健康づくり推進コンソーシアム形成事業【新規】 1百万円
県とともに本構想の推進に取り組む、民間事業者（健康サービス産業、IT産業、商業、観光業、旅行業、保険業等）との共同事業体を組織します。

首都圏等の住民の健康づくり向上と観光等を結びつけた千葉県経済の発展

- (1) 首都圏等健康づくりモデル/ネットワーク(C L U B C H I B A (仮称))
構築事業【新規】 32百万円

健康づくりに関心のある首都圏住民等を千葉県に積極的に受け入れ、健康づくりと観光等を結びつけることによる県内経済の活性化を図るため、「C L U B C H I B A (仮称)」へ首都圏等住民の加入者を募り、加入者が千葉県内の滞在地を定期的に訪問して健康状態のチェック・指導等を受けることのできる仕組みを構築します。

また、旅行動向等について調査・分析を行い、消費者の意向や需要に対応した魅力あふれる商品を開発します。

- (2) 健康と癒しの森/障害児・者への森林療法効果測定事業【新規】

34百万円

森林を活用した健康づくりを推進するため、森林療法に関する研究会等の開催、健康増進プログラムの作成、森林案内人としての役割を担う森林インストラクター等との連携のあり方を検討します。

また、森林活動が障害児・者の心理・身体に与える有効性の検証、社会適応過程で生じるストレスに対処する方法のひとつとして、障害児・者への森林療法プログラムの作成に取り組みます。